

# 第一回 中央図書館区民懇談会 次第

日 時：平成 28 年 10 月 19 日（水）

午後 3 時～午後 5 時

場 所：中央図書館視聴覚室

1 委嘱状伝達

2 あいさつ 板橋区教育委員会事務局地域教育力担当部長

3 内 容

(1) 説 明 中央図書館長

- ・中央図書館基本計画策定について
- ・区民懇談会について
- ・板橋区子ども読書活動推進計画 2020
- ・新たな中央図書館の概要（案）

(2) 懇 談

- ① 新たな中央図書館に求めるサービス・機能
- ② 子どもの読書活動を推進するために

資料

（事前配布資料）

- 板橋区立中央図書館基本構想
- 板橋区子ども読書活動推進計画 2020

（机上配布資料）

- 中央図書館基本計画策定について
- 区民懇談会について
- 新たな中央図書館の概要（案）
- 名簿

## 平成 28 年度 第 1 回 板橋区立中央図書館区民懇談会 概要

1 日 時：平成 28 年 10 月 19 日（水）15：00～17：00

2 会 場：板橋区立中央図書館 視聴覚室

3 当日出された意見・提案

### （1）図書館サービスについて

#### ① 子どもの読書活動、学校・保育園と図書館との連携

- ・ 調べ学習の際には、同じ本が同時期に多数必要になる。地域図書館と学校との連携の内容を考える必要がある。
- ・ 学校との連携で支援センターのようなものを作るなら、そのサービス内容や体制づくりを計画で規定しておく必要がある。
- ・ 中学生と図書館との関わりは、図書だけでない。書評座談会、翻訳大賞という事業を通して、又は職業体験というカリキュラムにより図書館司書の体験することで身近になるケースもある。
- ・ 小学生への読書感想文の書き方などの講座とか、中学生への教育的な企画という視点で図書館の役割あると思う。
- ・ 子どもたちが本に夢中になって、声を出しても気兼ねしないようなスペースにしてほしい。
- ・ おはなし会など声を出すことを想定するコーナーと図書のコーナーが分かれている方がよい。

#### ② 図書資料

- ・ 本を大切にするのは良いが、古い本が多すぎる。
- ・ 児童書に新しい（きれいな）本を増やしてほしい。
- ・ レファレンスに関して、基本的な資料だけでなく、専門分野の資料も充実させてほしい。そのほか雑誌、専門図書も新しい本を購入してほしい。
- ・ 地域資料の収集とともに、活用についての情報発信を積極的に行うのはどうか。また、板橋区のことを全てわかるようなコーナーを設けてほしい。
- ・ 中央図書館として蔵書の充実を望む。様々な機能を盛り込んだ結果、書庫のスペース（蔵書数）が削られるのは図書館として本来の形ではない。
- ・ 開館に向けて 10 万冊以上購入する際に、購入資料について希望をアンケートで聞いてはどうか。

### ③ 視聴覚資料

- ・ いま、カセットテープは古いのではないか。
- ・ 高齢者にとっては、カセットテープは使いやすい。いろいろな世代に対応できるようにしてほしい。
- ・ 視覚障がい者へのサービスとしての役割もある。
- ・ レンタル店も増えており、またインターネットでの視聴も若い世代には増えている。今後、視聴覚資料を図書館で借りるという需要があるのか。図書館としての対応を慎重に検討すべきである。

### ④ その他

- ・ 本が古い。直接触るものなので、感触も大事にしたい。(児童書をきれいな本にしてほしい。)
- ・ 有料データベースの利用環境を充実させてほしい。中央図書館で一括契約して、どの地域図書館からもデータベース利用ができるようにできないか。
- ・ パソコン利用の環境整備 (Wi-Fi など) を望む。
- ・ 最低限でもカフェのようなスペースがほしい。

## (2) 公園内建設場所について

- ・ D 案がよい (妥当だ) と思う。バーベキューなどのために主に D の場所を使っている人たちもあるが、他にもできる公園もある。
- ・ 子どもたちが直線で長く走れるスペースを確保してほしい。D 案がよいと思う。
- ・ 地域行事のスペースも大切だが、新たな図書館、公園の動線計画に影響がでるのはよくない。
- ・ 位置だけでなく建物の面積や駐車場、駐輪場の面積も含め、地域への提案の仕方を考えて計画がうまく進められるようにしてほしい。

## 4 追加の意見・提案

### ○公園内の建設範囲について

できれば 11 月 18 日の意見交換会で素案を提示したほうがよい。

例えば、「建築面積」の定義、建築面積のほかに駐輪場・駐車場・その他外溝部分で使用する面積を公園平面図に書き込んだものを数案 (例としてア 駐輪場・駐車場とも地上に設置、イ 駐輪場は地上、駐車場は地下など)、上記の各案に、さらに建築期間中の仮囲い(現場事務所・資材置き場等)の必要範囲を書き加えた図

### ○基本設計に対する意見

- ・ 基本設計にあたっては、外観やロビー等に流麗なデザインを追求するのではなく、シンプル・イズ・ベストを心がけ、維持費(ランニングコスト)の低廉・メンテナンスの容易さ・利用者の使いやすさを第一に考えて設計する。

- ・ 新図書館の耐用年数を何年なのか想定する。その上で、仮に 60 年とした場合、20 年後の中規模改修、40 年後の大規模改修を念頭に置いた建築構造・設備設計を行う。  
(改修に際して閉館するのか部分開館できるのかの選択可能性、部分開館の場合、使用エリア・工事エリアの区分、改修期間、足場の組み方、現場事務所・資材置き場・工事車両スペースの必要面積)

## 中央図書館基本計画策定について

### 1 これまでの経緯

板橋区立中央図書館は昭和45年開設で、建設から46年経過し、施設、設備の老朽化が進み、エレベーターも設置されていないなど、バリアフリー化にも対応していない施設であり、パソコン設置席が少ないなど課題も多いため、早急に施設の整備をすることが求められています。

そこで、板橋区では、平成25年度「中央図書館機能のあり方検討会」、平成26年度、「今後の中央図書館の施設等検討会」における検討を経て、平成27年度板橋区立中央図書館が担うべき機能と方向性を定め、新たな中央図書館の建設に向けて「中央図書館基本構想検討会」を設置し、「板橋区立中央図書館基本構想」を策定しました。

「中央図書館基本構想」では、基本理念を「未来をはぐくみ、こころの豊かさと新しい価値を創造し、“緑と文化”を象徴する図書館」と定め、この基本理念を実現するには、現状の建物の約半分までの規模までしか建築できない現在地から平和公園に移転して改築する区の方針を示しています。

今年度は、「中央図書館基本構想」をふまえて、新たな中央図書館の平和公園内の建設場所、施設規模、内容等を定める「中央図書館基本計画」を策定する予定です。

### 2 中央図書館基本計画の検討

#### (1) 中央図書館改築推進検討会における検討

中央図書館の改築、公園との一体的整備等を円滑に進めるため、図書館のほか生涯学習所管課、企画・財政担当部門、建築技術部門等を含めた担当者による区役所内検討会を設置し、検討を進めます。

#### (2) 区民懇談会の実施

図書館利用者、区民の方々を委員とした、区民懇談会を開催し、新たな中央図書館のサービス、機能等へのご意見をいただき、基本計画に反映していきます。

#### (3) 区民との意見交換会（区民説明会）

基本計画検討の進捗状況を説明し、区民の皆さまから、平和公園の建設場所や新たな中央図書館についてのご意見を伺い、基本計画に反映していきます。

## 板橋区立中央図書館区民懇談会について

### 1 設置目的

板橋区立図書館の運営及びサービス向上に資するため、区民の方々からのご意見をいただくことを目的に板橋区立中央図書館区民懇談会を設置します。

### 2 懇談内容

図書館利用者、区民の視点から、板橋区立図書館の運営について、懇談を実施します。

(懇談のテーマ)

新たな中央図書館の建設に向けて、

- ・中央図書館のサービス・機能について
- ・子どもの読書活動を推進するために
- ・中央図書館を核とした、区立図書館全体のあり方について
- ・その他

### 3 期 間・実施回数

平成 28 年 10 月 19 日～平成 30 年 3 月 31 日  
年 2 回程度

### 4 委 員

学識経験者	
図書館司書代表	
区立小学区長代表	
区立中学校長代表	
区立保育園長代表	
図書館利用者代表	4 名
公募委員	4 名
合計	13 名

# 新たな中央図書館の概要（案）

## 新図書館の概要（案）



5つのテーマ

### 課題解決型図書館

- ・ レファレンス（相談）体制の充実
- ・ 他図書館・機関とのネットワーク
- ・ 情報リテラシー支援

### 生涯学習機能の充実

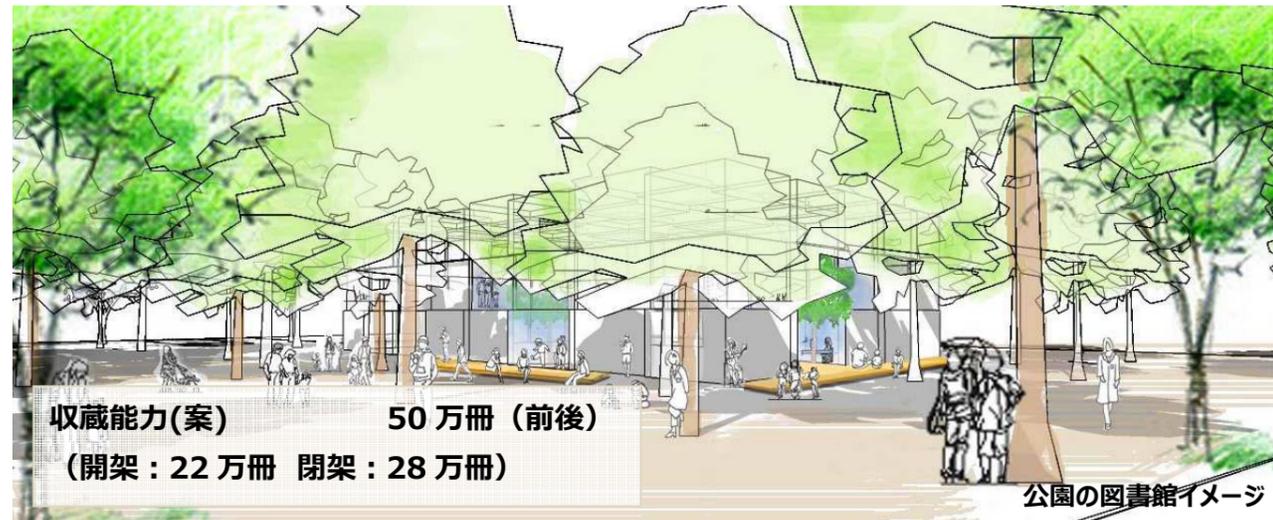
- ・ バランスのとれた蔵書構成・資料充実
- ・ 講座、イベント、展示の充実
- ・ 図書館サポーター・ボランティア活動の場

### 学校と家庭を連携する図書館

- ・ 児童エリアの充実  
こどもと本をつなぐ機能の強化  
調べる学習室を提供
- ・ 学校支援図書の充実
- ・ ヤング・アダルト（青少年）コーナーの充実
- ・ おはなし会など、年齢に応じた読書推進支援事業
- ・ 子育て支援（託児サービスの検討など）

### 地域のコミュニティ形成を支援する図書館

- ・ 都市の魅力・生活コミュニティの場の実現
- ・ 区民セミナー・ワークショップの開催
- ・ 多世代交流イベントの実施



収蔵能力(案) 50万冊（前後）  
（開架：22万冊 閉架：28万冊）

公園の図書館イメージ



区民の知りたいに身近な図書館



公園の緑と一体となったカフェテラス



世界の絵本にふれあう場所



中高生に「マイ・図書館」を



いたばしギャラリーと図書館展示の融合

## 板橋の魅力“緑と文化”を象徴する図書館

### (1) 快適な読書空間の提供

- ・ 公園の緑と融合した居心地のよい読書空間
- ・ 多様な読書・学習席を配置
- ・ アメニティーの向上、ユニバーサルデザイン

### (2) ICT化の推進

- ・ ICタグの導入・BDSの設置の検討
- ・ ICT化による利便性向上
- ・ 公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備、PC席の増設
- ・ デジタルサイネージによる利用案内
- ・ OPAC（館内蔵書検索機）機能充実

### (3) ボローニャ子ども絵本エリア

- ・ 世界の絵本を35,000冊まで収容
- ・ 表紙の見える展示によるファンタジー空間
- ・ 児童エリアと隣接
- ・ 絵本の個人向け貸出を開始
- ・ 絵本コンシェルジュの配置の検討
- ・ 絵本づくり、翻訳講座の実施
- ・ イタリア・ボローニャ関連企画の実施  
イタリアやボローニャの文化・芸術・産業紹介  
展示、関連講座の企画

### (4) いたばしギャラリー・いたばしラウンジ

- ・ いたばしギャラリー  
板橋区の特徴、魅力を発信するイベントや展示を行うスペース
- ・ いたばしラウンジ（カフェ）  
集い・憩いの場。コミュニティ形成を支援するくつろぎ空間

### (5) 板橋の特色

- ・ 平和コーナー
- ・ 櫻井徳太郎先生コーナー
- ・ 教育科学館との連携

新図書館の配置検討

前提条件

(1) 敷地制約から

- ① 平和の池、モニュメント保持。
- ② 日影・高度地区対策で 5m~10m セットバック
- ③ 現倉庫、トイレを現状のままとする。
- ④ 建築面積は 1,500 m<sup>2</sup> ~1,800 m<sup>2</sup> を想定

(2) 都市条件から



- ① ときわ通りが敷地へのメインアクセス。
- ② ときわ台駅と上板橋駅の間にある。  
→ メインアクセスとなり、駅間をつなぐときわ通りを図書館建設をきっかけとして活性化できる。
- ③ 学校に近接 (小中とも)
- ④ 住宅地の中  
→ 各世代に親しまれる公園と図書館を目指す。

配置案の比較

配置案 評価観点	A	B	C	D
<p><b>1. 都市・生活環境・まちづくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1) ときわ通りとの関係</li> <li>2) 周辺の生活環境の確保</li> <li>3) 工事中の公園利用</li> </ul>				
<p><b>2. 公園のアクティビティ・インフラ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 日常のアクティビティとの関係</li> <li>2) イベント時のアクティビティとの関係</li> <li>3) 公園インフラへの影響</li> </ul>				
<p><b>3. 緑と空間のバランス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 天空の保持</li> <li>2) 緑の保持</li> <li>3) 緑との関係</li> </ul>				

まとめ

(1) A 案について

- ときわ通りからのアクセスが悪い。
- 運動会やゲートボール場への影響が高い
- 建設時の伐採樹木が少ない。
- 建設場所周辺の樹木が少ない。

(2) B 案について

- ときわ通りからのアクセスが悪い。
- イベントに与える影響が大きい。
- 公園が分断される。
- 建設時の伐採樹木が少ない。
- 建設場所周辺の樹木が少ない。

(3) C 案について

- ときわ通りからのアクセスが良い。
- イベントへ与える影響が大きい。
- 公園が分断される。
- 建設時に影響を与える樹木が多い。  
(移植を検討)
- 建設場所周辺の樹木が少ない。

(4) D 案について

- ときわ通りからのアクセスが良い。
- イベントへ与える影響が少ない。
- 公園の一体性を確保できる。
- 建設時に影響を与える樹木が多い。  
(移植を検討)
- 厚みのある緑に囲まれる。

## 板橋区立中央図書館区民懇談会委員名簿

【任期：平成28年10月19日～平成30年3月31日】

	名 前	備 考
会 長	山本 宏義	学識経験者
委 員	梶川 悦子	図書館司書代表
	青木 俊哉	区立小学校長代表
	北村 康子	区立中学校長代表
	角田 真弓	区立保育園長代表
	西貝 幸子	
	岩崎 陽子	
	伊藤 文子	
	濱崎 美津子	
	玉腰 宏之	
	陸川 キヨシ	
	木村 縁理	
	亀山 峻伍	

### 【事務局】

教育委員会事務局 地域教育力担当部長

教育委員会事務局 中央図書館長